



八地申第2号「三鷹営業統括センター武蔵小金井駅で発生した不当処分・不当転勤の撤回を求める」申し入れ第4回交渉

交渉打ち切り!!

会社は話し合いで解決する姿勢を見せず!!

◆第4回交渉の主な議論

【会社の主な主張】

- 賞罰やプライバシーに関する議論は団体交渉に馴染まない
⇒前回交渉までの認識を変えず!
- (組合の正当防衛という主張に対し)正当防衛と考えていない
正当防衛かどうかの判断は団体交渉ではできない
- (組合の「首都圏本部の圧迫的な面談で反省を強要された」との主張に対し)強制・強要して記載させた事実はない



【組合の主な主張】

- 再調査はしない。正当防衛は判断しない。賞罰やプライバシーにかかわる事は回答しないという会社姿勢では、交渉で結論を出すのは限界だ。
- これ以上交渉を進めても意味がないので打ち切らざるを得ない。以降は本人の意向に踏まえて対応していく。



交渉後開催された報告集会に大宮地本からも多くの仲間がリモートで参加。参加者からは会社姿勢に対する怒りと危機感、処分撤回と会社姿勢の是正を求めて全組合員で問題意識を共有し、自分事としてたたかいを創り出す決意が語られました!!

**事実を隠蔽・捏造し不当処分を発令する経営姿勢と、信義誠実に向き合わない
不誠実団交を許してはならない!! これは全ての職場に関わる重大な問題だ!!
あらゆるハラスメント・不当労働行為を許さず、不当処分撤回を求め共にたたかおう!!**